

21日21時より「オリオン座流星群」を各種動画サイトで無料生放送
世界屈指の星空ハワイから！スマホに流星動画が届く『流星キャッチャー』
～新月後の好条件、「ウェザーニュースタッチ」で“リアルタイムプラネタリウム”を楽しもう～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、今週末に出現ピークを迎える「オリオン座流星群」をお楽しみいただくため、『流星キャッチャー』の登録を開始しました。『流星キャッチャー』は、中継で捉えた流星の動画が3分以内にスマホにプッシュ通知で届くサービスです。今週末は台風21号と秋雨前線の影響により、国内での観測は西・東日本を中心に厳しい条件となりますが、『流星キャッチャー』を事前に登録しておくだけで、どこにいても天体ショーを楽しむことができます。ウェザーニューズでは「オリオン座流星群」の様子を21日21時～23時に流星特別番組として、世界屈指の星空が広がるハワイ島から生中継を行い、株式会社アストロアーツよりゲスト解説者をお迎えして、“リアルタイムプラネタリウム”をお届けします。番組は、ウェザーニューズのウェブサイトの他、ニコニコ生放送、YouTube Live、LINE LIVE、Periscope、FRESH!、Facebook ライブ動画など各種動画サイトでご覧いただけます。「オリオン座流星群」は明るい流星や痕を残す流星が多いのが特徴で、今年は月明かりに邪魔されず、観測には好条件となります。ぜひ中継映像で流星をお楽しみください。

『流星キャッチャー』の登録はこちら	「オリオン座流星群」の詳細はこちら	本プレスリリースの素材ダウンロードはこちら
スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」をダウンロード後「星空 Ch.」からアクセス	ウェザーニューズ特設サイト 「オリオン座流星群 2017」 https://weathernews.jp/s/star/orion/	ウェブ版プレスリリース 「オリオン座流星群を生中継」 https://jp.weathernews.com/news/19027/

◆世界屈指の星空ハワイから！スマホに流星動画がすぐ届く『流星キャッチャー』

『流星キャッチャー』は、中継で捉えた流星の動画が3分以内にスマホにプッシュ通知で届くサービスで、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」の「星空 Ch.」から登録できます。「オリオン座流星群」の中継時間帯(21日21～23時)は、ウェザーニューズのスタッフがハワイ島からの流星中継をモニタリングし、流星が確認されると同時に動画を編集して、登録している方のスマホにプッシュ通知でお届けします。プッシュ通知から開いた画面では、流星の動画をすぐにご覧いただけ、どこにいても流星観測ができます。『流星キャッチャー』の対象エリアは、“全国”または“このエリア周辺のみ”から選択できますが、今回ハワイの流星動画は“全国”の設定でのみ受信できます。



『流星キャッチャー』通知画面サンプル

◆“星のソムリエ”を解説に迎え、「オリオン座流星群」を生中継！各種動画サイトで配信

21日21～23時放送の流星特別番組では、世界屈指の星空が広がるハワイ島から生中継を行い、ゲスト解説者に株式会社アストロアーツに所属する星空解説の専門家“星のソムリエ”をスタジオに迎え、美しい星空と流星を堪能できる“リアルタイムプラネタリウム”をお届けします。番組はウェザーニューズのウェブサイトの他、ニコニコ生放送、YouTube Live、LINE LIVE、Periscope、FRESH!、Facebook ライブ動画など各種動画サイトでご覧いただけます。

【YouTube Live】https://youtu.be/uZEbm_EHaf4

【LINE LIVE】<https://live.line.me/channels/659/upcoming/5636268>

【FRESH!】<https://freshlive.tv/weathernews/161082>

◆流星のメカニズムなど豆知識から衛星画像まで、流星観測のお役立ちアイテムが充実

特設サイト「オリオン座流星群 2017」では、当日夜の天気見解と合わせて、流星群がいつ・どこに見えるか、観測時の注意点を詳しく解説しています。他にも、流星が見えるメカニズムやオリオン座の神話など、知っておくと流星観測がもっと楽しめる豆知識を取り揃えており、また、昨年の「オリオン座流星群」の動画から、流星群の特徴を知ることが可能です。月明かりが気になる時は、月の出・月の入り時刻を調べることができ、観測時も衛星画像や雨雲レーダーなどで、当日の空の変化を把握することができるので、ぜひご活用ください。

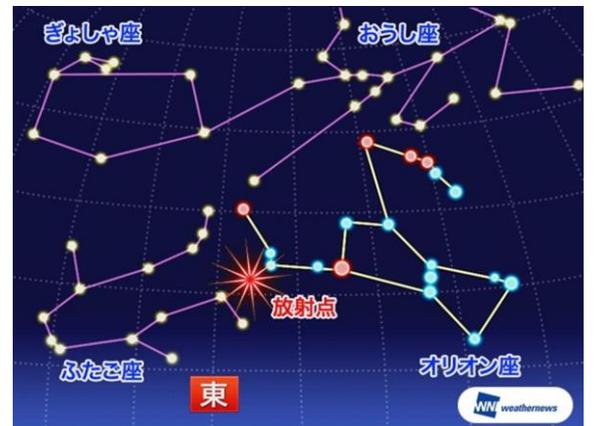


特設サイト「オリオン座流星群 2017」

◆今年は月明かりに邪魔されず好条件！ 1時間あたり10個以上の流星観測チャンス

「オリオン座流星群」は流星群の中でも流れるスピードが速く、明るい流星や痕を残す流星が多いのが特徴です。今年は出現ピークが新月の直後に当たるため、月明かりの影響を受けず観測には好条件となります。

今年の出現ピークは 21 日 20 時頃と予想されており、21 日夜～22 日明け方が観測に最も適した時間となります。特に、放射点が高く上がってくる 22 日未明がおすすめです。流星群はオリオン座の周辺のみ出現するわけではなく、放射点を中心に四方八方に流れるため、晴れていれば夜空のどこにでも現れます。街明かりのない、空が開けたところでは、1 時間あたりに 10 個以上見られると期待されます。



21 日 24 時頃の東の空

◆気になる天気は？台風 21 号と秋雨前線の影響で、西・東日本を中心に厳しい条件に

21 日夜～22 日明け方は、ハワイ島では雲が多いですが、隙間から流星を見られるチャンスはありそうです。一方、日本では台風 21 号が北上し、本州の南海上に停滞する秋雨前線の活動が活発になるため、西・東日本は雲が広がり、厳しい気象条件となります。東北もスッキリ晴天とはならず、流星観測は雲の隙間を狙うことになりそうです。遅い時間ほど前線の雲が拡大するため、天气的には早めの時間帯の方がチャンスがあります。北海道は西から接近する前線の影響で日本海側ほど雲が広がり、沖縄・奄美は台風の影響で厚い雲に覆われそうです。ぜひ中継でお楽しみください。



※台風の進路により、見解が大きく変化する可能性があります。最新のマップはアプリ「ウェザーニュースタッチ」の『星空 Ch.』、またはウェザーニューースの特設サイト「オリオン座流星群 2017」(<https://weathernews.jp/s/star/orion/>)にて更新していきますので随時ご確認ください。